

公益社団法人日本口腔インプラント学会は

第 49 回学術大会において以下を宣言します

公益社団法人日本口腔インプラント学会 理事長 宮崎 隆
第 49 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会 大会長 城戸寛史

インプラント治療が拓く未来

ースキルとテクノロジーの融合ー

福岡宣言

日本口腔インプラント学会は、昨年（2022年）の第 48 回学術大会において、健康寿命のさらなる延伸に向けて歯科界の先頭にたって歯科医療イノベーションを起こす決意を大阪宣言として掲げました。

近年発展の勢い立つデジタルテクノロジーは、歯科医療の世界にも広く応用され、医療従事者の臨床技能の向上とともに国民医療の質の向上にも大きく貢献しています。

日本口腔インプラント学会は、会員が自らの知識と技術向上のために努力を積み重ね、最新テクノロジーを積極的に活用し、これらの融合により一人一人の患者さんに安全で安心なインプラント治療を提供し、国民の健康に貢献することを宣言します。